

LGBTブームの嘘

能町みね子「婚約」対談  
全国調査「同性婚賛成？」

維新で教師が大阪脱出  
対談 上戸彩×斎藤工

昭和63年6月10日第3種郵便物認可  
2017年6月12日発行  
毎週月曜日発行（6月5日発売）  
通巻1625号

# AERA

'17.6.12  
No.26

定価 390円

アエラ  
狂言師

野村萬斎



「大特集」  
LGBTブームの嘘





photo 高井正彦

contents — 1

大特集

## LGBTブームという幻想

ブーム

トランスジェンダーとゲイの異色カップル対談

能町みね子(漫画家)×サムソン高橋(ライター)

結婚前提に同居します/人を戸惑わせたい/私たちは“非キラキラ系”LGBT……10

「おネエ」だけがテレビで重宝される理由

ミッツ・マングローブ/カルーセル麻紀/KABA.ちゃん……13

政治

「LGBTだからリベラル」ではない

デート感覚で靖国参拜/好きな政治家は石原慎太郎/国民戦線支持する仏のゲイ……17

調査

こんなにある「同性2人ダブルルーム」お断りホテル

【本誌】全国主要都市&東京都内104首長に聞いた「同性婚」/病院は……20

教育

小中学校教員の半数以上が「LGBT知らない」……23

家族

2人で愛して育てたい

ママが2人に子ども2人/同性カップルが子どもとはぐくむ家族/法的問題は……26

老い

どう老いていくのか

通夜も葬儀も出られない同性愛カップル/任意後見契約と法的立場/あるHIV患者の場合……28

時代を読む

## 維新の大阪から教員が逃げていく

松井一郎大阪府知事インタビュー「身を切る改革を実行している」……30

eyes 409

内田 樹



### 政治に無関心な若年層 手作りの梃子が必要だ

5年前、神戸市の一隅に自宅

兼道場を建て、地域社会に根

を下ろすことになった。地元の

市民たちの活動にはできるだけ

協力するようにしている。参加

してみても痛感するのが市民運動

の高齢化である。特に30、40代

の層が著しく薄い。仕事で

お忙しいのだからうけれど、

日本の立憲民主制が瓦解し

ようとしているときに、こ

の世代の人たちは何を考え、何

をしているのだろうか。

たぶんそれほど切迫した危機

感を覚えていないのではないか

と思う。別に彼らが現状に満足

しているという意味ではない。そ

の「梃子」である。

この「レバレッジ」信仰(と

呼んでよいと思う)は現代日本

にかなり広範に根づいた一種の

イデオロギーのように思われる。

自分の力を何倍何十倍にする

「魔術的な装置」がどこかにある

それを見いだし、その操作に習

熟することが最優先の課題なの

だとどこかで教えられたのだ。

だから、「できることからコツ

コツ」というような非効率な

生き方にはさっぱり興味がわか

ない。そんなことをしている暇

があったら「レバレッジ」を探

したほうがよい。署名を集めた

り、街頭に立って道行く人にピ

ら

を配

ったり

する

くらい

のこと

で「政

治が

変わ

って

たま

るか

か

もし

ない

。

。

この欄は委中さんと交互に執筆します。



|           |                                                                                                                         |
|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 対談        | 上戸彩×斎藤工 映画「昼顔」                                                                                                          |
| 映画        | 「ザ・ダンサー」主演ソーコと監督に聞く……38                                                                                                 |
| 歴史        | 【没後150年】坂本龍馬は人生の道標ぜよ<br>坂本家11代・中央大3年の龍蔵さんは弁護士志望「龍馬の名に恥じない生き方を」……42<br>龍馬はADHD(注意欠陥・多動性障害)だった?!……46<br>暗殺の黒幕に薩摩のあの人物……47 |
| 医療        | 成毛眞×上昌広「若く優秀な医師が東京から脱出する」……56                                                                                           |
| 米国        | トランプ絶体絶命「ロシアゲート」疑惑がみるみるわかる……58                                                                                          |
| 北朝鮮       | 「脱北者3万人超」の牽引役は女性……60                                                                                                    |
| メディア      | 読売社員も困惑「政権べったり」前川前文科次官“醜聞”報道……61                                                                                        |
| 社会        | heでもsheでもない 性別を区別しない代名詞……62                                                                                             |
| スポーツ      | 16歳「日本のメッシ」久保健英の未来……63                                                                                                  |
| 表紙の人      | 野村萬斎・狂言師、世田谷パブリックシアター芸術監督……9                                                                                            |
| 現代の肖像     | 羽根田卓也・カヌー選手/鳥沢優子……48                                                                                                    |
| AERA-note | 編集長敬白……64                                                                                                               |

好評連載

- 5 eyes 内田 樹
- 7 浜 矩子
- 54 佐藤 優の実践ニュース塾
- 55 くっちーさんの  
ここだけの話  
小島慶子の  
幸復のススメ!
- 65 オチビサン 安野百葉子
- 71 星野 源  
ふたりきりで話そう
- 72 武藤嘉紀  
職業、フンデスリーガー  
師匠と弟子
- 74 狂言師
- 76 はたらく夫婦カンケイ
- 78 伊藤まさこの  
おいしい時間をあの人へ

AERIAL

- 66 アエラ 佐藤 優 評  
読書部 「キリスト教は役に立つか」  
この人のこの本  
滝鼻卓雄  
武田砂鉄の  
読書days
- 68 竹増貞信の  
コンビニ百里の道をゆく(新連載)  
福岡伸一の  
生命探検  
稲垣えみ子の  
アフロ画報
- 70 ジェーン・スーの  
先日、お目に掛かりまして  
厚切りジェイソンの  
厚切りビジネス英語

フォトグラファー(表紙) 蛭川実花

アートディレクター 福島源之助  
デザイナー 原 基一/羽多野一造/内藤真理/  
根本麻子/高 理子/森田 直/  
永井健太郎  
チャートデザイナー 枝常暢子 岡山憲矢

eyes 410 浜 矩子



似て大いに非なる  
「互惠」と「相互」

5月26、27日に、G7サミットがイタリアで開催された。その首脳宣言に関する新聞記事の中に、次のぎよつととする文言を発見した。「互惠的(reciprocal)な貿易が重要だ」。サミットでトランプ氏が繰り返したのは「互惠的」(2017年5月29日付日本経済新聞朝刊)

これは違う。reciprocal(レシプロカル)は「相互的」を指す言葉だ。確かに、辞書には「互惠」も載ってはいる。だが、通商関係に臨む姿勢としては、reciprocityが意味するところは相互主義と解釈すべきだ。

相互と互惠は大いに違う。相互主義は、交渉事において「絶対に相手より損をしない」という姿勢をいう。その限りでは、右記の新聞記事でトランプ氏が「米国が低関税ならあなた方も引き下げるべきだ。あなた方が30%の関税を課すなら、米国も30%に引き上げる」と主張と書いてるのは納得だ。これぞ、相互主義だ。「目には目を。歯には歯を」の原則なのである。これと互惠の精神とは大違いだ。互惠主義は、皆で恩恵を分かち合うことを目指す。だが、戦前の国々は、もっぱら二国間

相互主義で通商関係を形成していた。このやり方は、弱い者や小さい者にとって明らかに不利だ。先進大国が10%関税を下げるのと、発展途上小国が10%関税を引き下げるのでは、衝撃がまるで違う。形式的相互主義は、実態的不公正を招きかねない。しかも、二国間で相互をやると、やっぱり大きくて強い国の方がゴリ押しを通しやすい。

このやり方で、戦間期の列強諸国が排他的通商ブロックを構築していった。この道に二度と再び踏み込まないために、戦後の国際通商秩序は互惠を原則とすることに決まった。そして、今日の国際通商秩序の番人であるWTO(世界貿易機関)は、二国間主義ではなく、多国間主義をその基本的枠組みとしている。今回の首脳宣言の原文を確認した。その中には、互惠を意味するmutually beneficialと相互を意味するreciprocalの両方が登場する。外務省による邦訳を見ても、mutually beneficialを「互惠的」と訳し、reciprocalを「相互的」と訳している。互惠と相互を混同することは、実に危険だ。その道は、戦間期の通商戦争の世界に通じる。

この欄は東浩紀さんと交互に執筆します。